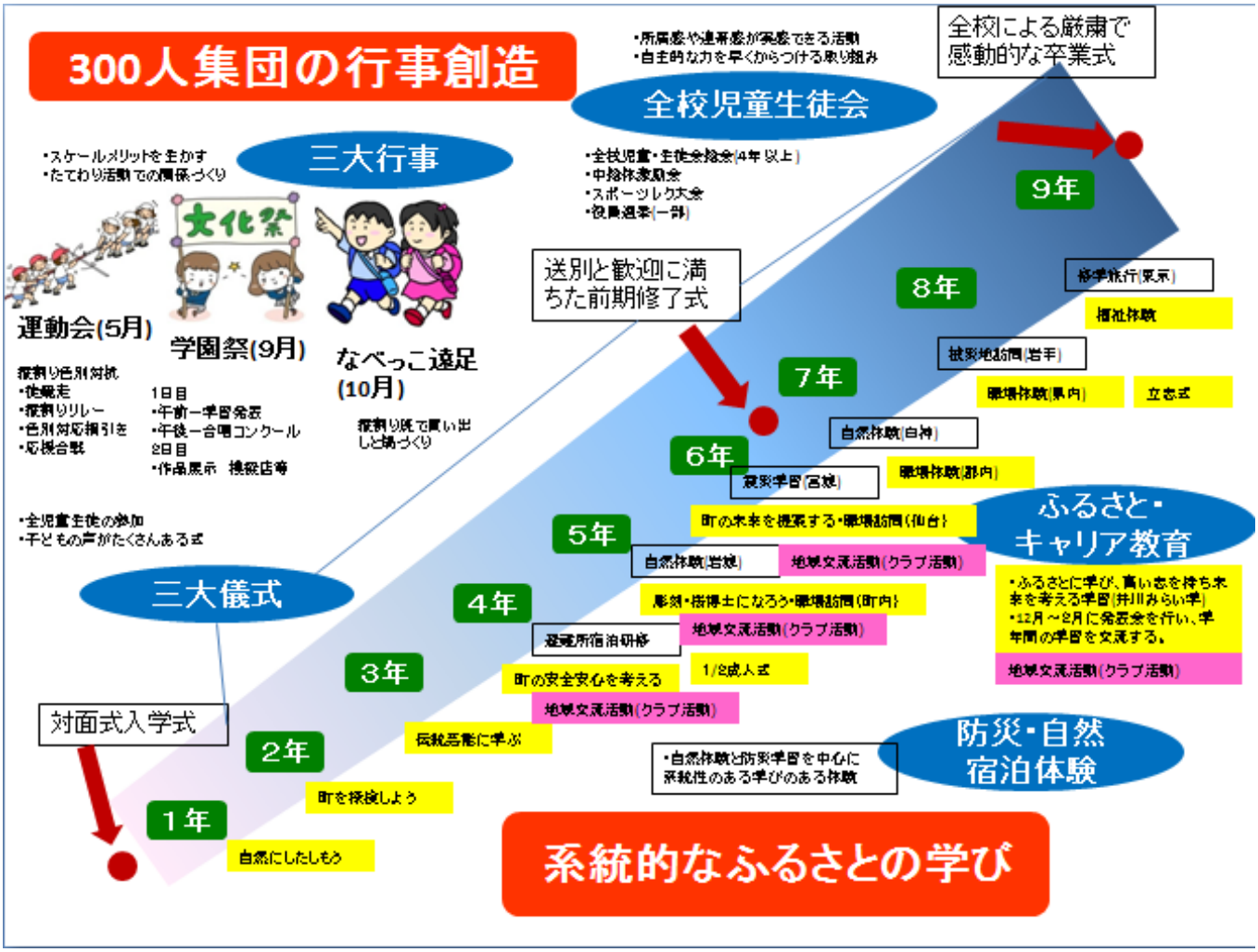
井川義務教育学校ってどんな学校？（第１回）

井川義務教育学校開校まで、あと１年とわずかになりました。井川小と井川中の教職員は、これまでこの学校をどのような特色のある学校にするか協議を重ねており、その結果について保護者の皆さんにも学校報などを通してこれからお知らせしてまります。第一回目は、学校行事とふるさと教育についてです。なお、お知りになりたいことがありましたら、本校教頭までご連絡ください。



Q　１年生から９年生までが参加する特色ある行事はありますか。うまくいくのですか。

A　一つは、入学式や卒業式などの儀式です。１年生から９年生までが一堂に会して、スケールの大きい、感動的で温かく厳粛な式をつくっていこうと考えています。二つ目は、運動会、学園祭などの行事です。縦割りグループの活動や大人数での新しいプログラムなどを開発し、小中それぞれが実施していた以上に盛り上がる行事にしたいと思います。

Q　そのほかに、全校が参加する取り組みはありますか。

A　避難訓練や交通安全教室などのほか、中総体の激励会も全校で選手を励ましたいと思います。また、花植え活動やなべっこ遠足などは縦割りグループで行います。さらに児童会生徒会活動の一部も全校で行います。全校が温かい人間関係を築くことができるよう、十分に配慮してまいります。

Q　夢をもつ子どもが少ないという調査結果もありました。新しい学校ではどんな取り組みをするのですか。

A　ふるさと井川を９年間で系統的に学び、将来の夢の実現に向けた意欲を高められるよう、「井川みらい学」を新たにスタートさせます。これも全校をあげて取り組む特色の一つです。詳細はこの後でご紹介します。